※令和４年度以降入学生用

学校番号	2004

令和４年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 2022（大修館書店） 現代高等保健体育ノート改訂版（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時代背景や文化、環境などさまざまな観点から「健康」というものに対して理解を深め、自分自身の人生を豊かにする実践力を身に付けよう。授業はもちろん、新聞やニュースなどからの健康時事問題に興味を持ち、常に自分自身の人生設計に活かせる情報を得るように努力しましょう。

２　学習の到達目標

生徒個人の健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育む。健康的な生活習慣を身に付けたり、生活環境を守るための知識と実践力を高めたり、生涯を通じた健康づくりの基礎を学習する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「健康的な生活」「生命の維持」「思春期を取り巻く健康リスク」について知識を深め、健康に関する個人の適切な意志決定・行動選択及び健康的な社会づくりを行うことが重要であることを理解する。	・授業で身に付けた知識のみならず、時事問題や身近に起こりうる健康課題について知識・理解を深め、個人や集団で問題解決を図る等、知識を活用する力を養う。	・主体性をもって授業に参加する。 ・自習・講演・討論会等への積極的な参加と合意形成。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2" colspan="2">単元
（学習項目）</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="3">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元の評価規準
（生徒の到達目標）</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th></tr>
<tr><td rowspan="4">１学期</td><td rowspan="4">思春期における健康</td><td rowspan="3">健康的な生活のために</td><td>１）健康のとらえ方</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="3">a: 国民の健康水準と疾病構造の変化，健康の考え方と成り立ち、健康に関する意志決定や行動選択、健康に関する環境づくりについて、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。
b:国民の健康水準と疾病構造の変化、健康の考え方と成り立ちについて、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりすることで、健康に関する意志決定や行動選択、健康に関する環境づくりについて、学習したことを個人及び社会生活での事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどし、それら発表をしたり、そう考えた理由を説明している。
c:国民の健康水準や疾病構造の変化に伴って変わってきていること、健康は様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること、健康の保持増進には、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び環境づくりが関わることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。</td><td rowspan="4">授業観察
提出物
確認テスト
定期考査</td></tr>
<tr><td>２）健康と意思決定・行動選択</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">思春期の健康リスク</td><td rowspan="2">１）喫煙と健康</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>a:喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、感染症とその予防について、課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている
b: 喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、感染症とその予防について、学習したことを、個人及び社会生活や事例と比較したり、分析したり、評価したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。</td></tr>
</table>

※令和４年度以降入学生用

１学期	思春期における健康	思春期の健康リスク	２）飲酒と健康	○		○	c: 喫煙と飲酒は、生活習慣病の要因になること、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと、喫煙と飲酒、薬物乱用の対策には、個人や社会環境への対策が必要であること、感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること、感染症の予防には、個人的及び社会的な対策を行う必要があることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			３）薬物乱用と健康	○		○		
		応急手当と心肺蘇生法	１）応急手当の意義とその基本		○	○	ａ:応急手当の必要性や意義について調べ、日常生活のどのような場面や状況で傷害等が発生し、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か調べたり、考えたり、心肺蘇生法の手順やAEDの使い方を実践するなどの学習活動に取組もうとしている。 ｂ: 日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について学んだことを基に、応急手当が必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考えたり、基本的な応急手当の方法や心肺蘇生法について調べ、まとめたり、実践するなどの活動から互いに教え合いするなどの活動をすることができる。 ｃ: 応急手当の意義、重要性について理解し、日常的なけがや熱中症の応急手当ての手順や方法、胸骨圧迫、人工呼吸、AED による除細動の原理や心肺蘇生法の各手順のポイントを実践したり、記述することができる。	
			２）心肺蘇生法		○	○		
			３）実習（AED も含む）			○		
		性と健康	１）性感染症・エイズ	○		○	a: 自分の行動への責任感や異性を尊重する態度を養うことができる。 b:性感染症・エイズについての課題を考え、自己の健康管理ができる。 c:性感染症・エイズとその予防について理解することができる。	
			２）性感染症・エイズの予防	○	○			

※令和４年度以降入学生用

２学期	疾病と健康	疾病とその予防	１）疾病のメカニズム	○		○	a：疾病構造の変化について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：疾病構造の変化について、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したり、健康に関する環境づくりについて、学習したことを，個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどして、それらを説明できる。 c：疾病構造の変化に伴って変わってきていること、その予防には、個人的及び社会的な対策を行う必要があることについて，理解したことを発言したり，記述したりしている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			２）メカニズムから健康・予防を考える			○		
			３）集団討議		○			
		生活習慣と健康	１）生活習慣病について			○	a：生活習慣病と日常の生活行動について，資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：生活習慣病について資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりするなどして、それらを説明できる。 c：生活習慣病の予防について理解したことを発言したり、記述したりしている。	
			２）よりよい生活習慣について		○	○		
		日常生活と健康	１）食事と健康	○	○		a:日常の生活行動について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：日常生活について、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりするなどして、それらを説明できる。 c：健康の保持増進には、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践する必要があることについて理解したことを発言したり、記述したりしている。	
			２）運動と健康	○		○		
			３）休養・睡眠と健康			○		
		心と身体の健康	１）欲求と適応機制		○	○	a:欲求と適応機制、心身の相関、ストレスへの対処について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	

※令和４年度以降入学生用

２学期	疾病と健康	心と身体の健康	２）心身の相関とストレス	○		○	ｂ：欲求と適応機制、心身の相関、ストレスへの対処について、資料等で調べたこと基に整理したり、自分の考えを導き出したりしてそれらを説明できる。 ｃ：人間の欲求と適応機制には、様々な種類があること、精神と身体には密接な関連があること、精神の健康を保持増進するには欲求やストレスに適切に対処することについて理解したことを発言したり、記述したりしている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			３）集団討議			○		
３学期	活力ある生活と健康	自己実現	１）自己実現にむけて	○		○	a:自己実現について、課題の解決に向けての話合いや意見交換、体験活動などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:自己実現について学習したことを個人及び社会生活や事例と比較したり、分析したり、評価したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。 c:自己実現を図るよう努力していくことが重要であることについて理解したことを発言したり、記述したりしている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			２）実習		○	○		
			３）発表	○	○			
	安全と健康	交通安全と健康	１）交通事故の現状と要因	○		○	a:交通事故の現状、交通社会で必要な資質と責任、安全な社会づくりについて、資料を探したり、見たり、読んだり、課題の解決に向けての話合いや意見交換するなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ｂ：交通事故の現状、交通社会で必要な資質と責任、安全な社会づくりについて、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したり、学習したことを個人及び社会生活や事例と比較したり、分析したりするなどして、それらを説明している。 c: 交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備などが関わること、交通事故には責任や補償問題が生じることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている.	
			２）運転者の資質と責任		○	○		
			３）安全な交通社会づくり		○	○		

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度